

県政
報告

ひでゆき通信
INSIGHT

慧眼

Vol.13
spring
2024

【けいがん】「物事の本質を鋭く見抜く力」「将来を見通す能力」



春本番、植物たちはいっせいに芽吹き、それぞれのペースに合わせて美しい花を咲かせております。前回の慧眼 Vol.12でもご案内しましたが、いよいよ「浜名湖花博2024」が開幕いたしました。私も静岡県議会産業委員長としてさっそく両会場に行ってまいりました。コロナ明け、久々の明るい話題として各種メディアでも大きく取り上げられており、両会場とも大変な活況です。花の見ごろを今回の県政レポート中面に掲載しました。ぜひ、皆様も会場に足を運んでみてください。

静岡県議会2月定例会の議決を経て「令和6年度一般会計予算」をはじめとする県の当初予算が成立しました。一般会計予算は総額1兆3160億円となるもので、長期化する物価高騰対策や激甚・頻発化する自然災害対策、少子化を中心とした人口減少対策、静岡県の経済の力強い発展などを重要な政策として盛り込んでいます。

昨年度と同規模の一般財源を確保できたとはいえ、医療や社会保障等に係る義務的な経費が年々増大しており、政策的な展開を図る上では大変厳しい財政状況にあります。財源不足は県債などで補うわけですが、いつまでも未来からの借金ばかりに頼るわけにもいきません。抜本的な対策として地域経済を活性化させるための施策を積極的に、そして大胆に展開する必要があります。

生活の基盤である生業を守り、設備投資や経営革新を通して企業活動を活発化させ、さらにスタートアップやチャレンジングな企業に対しては失敗を恐れずにしっかりと支援をしていくことが必要です。活発で強い経済によって富を作り、それを再配分することで誰もがより豊かに暮らすことができる

静岡県を作ることができます。安全・安心な県土づくり、安心して家庭を築き子育てのできる街づくり、そして何よりも教育や福祉環境を充実させることで子供たちの夢や希望を育てていくことが可能となります。また、経済の成長は所得向上や雇用を生むことから、人口減少を食い止め地域に人を呼び込むためにも大変重要なことです。私は、令和6年度の静岡県経済の成長戦略をしっかりと立て、より豊かな未来の実現に向けて前に進める年度としてまいり所存です。



より豊かな未来を！！ 静岡県議会議員 市川秀之

コラム1 くふうハヤテベンチャーズ静岡の「挑戦」



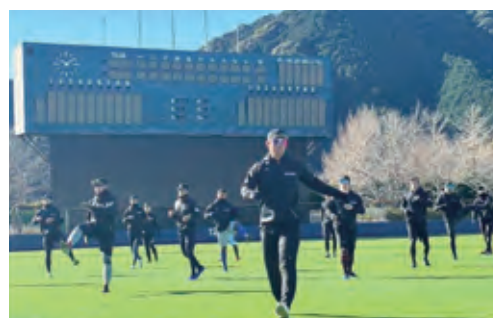
この春、県内初のプロ野球球団が静岡県に誕生しました。その名は「くふうハヤテベンチャーズ静岡」！ 静岡市清水区のちゅ〜るスタジアム清水(旧 清水庵原球場)を本拠地に、2024年シーズンから日本プロ野球機構(NPB)のファーム(2軍)・ウエスタン・リーグに参加しています。

近鉄バファローズで最優秀救援投手を歴代最多の5回獲得した、静岡高校出身の赤堀元之監督を中心に、元横浜DeNAベイスターズで、積志中学校出身の池谷蒼太選手や、元ロッテマリーンズの福田秀平選手など、プロ野球チームを戦力外となった選手や、今年のドラフトから漏れた選手など、プロ野球の1軍での活躍を夢見る39人の選手達が、それぞれの夢や目標に向かって挑戦しています。

これまで12球団で戦ってきたプロ野球ですが、チーム数が増えるのは、実に66年ぶりの出来事です。先日、ちゅ〜るスタジアム清水でオリックスバファローズを迎えて行われた歴史的な開幕戦には、県内外から多くの観客が詰め掛けた

ほか、テレビ中継もされるなど、球団の挑戦が大きな注目を集めています。

県内初のプロ野球球団誕生は、昨年4月にNPBがファームリーグへの新規参入球団を公募したことを受けて、東京の投資会社であるハヤテグループが静岡県での新球団結成を目指す方針を表明したことが発端となります。県は昨年7月に、静岡市と球団の運営会社となるハヤテ223(ふじさん)㈱の三者でプロ野球新球団の創設に向けた連携協定を締結し、その取組を後押ししてきました。



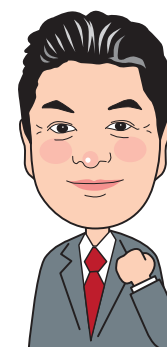
昨年11月に晴れて2024年シーズンからの参加が正式決定した後、球団では12月のチーム名の発表を経て、1月の合同自主トレーニング・春季キャンプ、2月のオープン戦と、3月15日の開幕に向けて急ピッチでチームを作り上げてきました。4か月前には選手も監督も誰も居ない中で、県内からの多くの期待の声に後押しされ、何とかチームとしての戦力を確保できたことに、球団の覚悟を感じます。

施設や人員など、チームの環境は、1軍を擁する既存のプロ野球チームとは比較になりません。3月上旬にナゴヤ球場で行われた中日ドラゴンズとの3連戦では経費節減のため、往復6時間以上かけて日帰りでのバス移動となるなど、お世辞にも恵まれた環境とは言えません。それでも、プロ野球の1軍で活躍するための最後のチャンスを掴み取るため、がむしゃらに努力する選手達は、応援するに値すると思います。



2024年シーズンは、年間139試合のうち72試合がホーム開催で、本拠地のちゅ〜るスタジアム清水以外にも、草薙球場・愛鷹球場・浜松球場の3球場での試合が予定されています。ウエスタン・リーグに所属する、福岡ソフトバンクホークス、広島東洋カープ、オリックスバファローズ、阪神タイガース、中日ドラゴンズの5球団をはじめ、交流戦では、巨人、ヤクルト、横浜DeNA、日本ハム、楽天、ロッテ、西武との試合も県内で開催されます。県内全域で国内最高レベルの野球の試合を間近で見られることは、観戦者による交流人口拡大と、野球に興味を持つ子ども達の増加に繋がることが期待されます。

浜松球場では6月28日(金)~30日(日)の3日間、中日ドラゴンズとの三連戦が開催されます。浜松市新橋町のレワード社製のピンスライプのユニフォームを着て戦う、くふうハヤテベンチャーズ静岡の挑戦をぜひ球場で応援しましょう!



応援しています!

浜名湖花博2024



期間中の代表的な花の見頃をご紹介。これ以外の期間でも、多種多様な花たちが各庭園を彩ります。

浜名湖ガーデンパーク会場

日本のガーデンシーンをリードするガーデナー達がデザインした庭園が園内に広がります。時期によって異なる美しい花景色をお楽しみください。

	3月		4月		5月		6月		
	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	
花織り畑		ネモフィラ		ヒマワリ			ヒマワリ		
印象派庭園 花美の庭		チューリップ		フジ		スイレン			
汽水園	しだれ桜		アヤメ				アジサイ		
新感性 ローズガーデン×R		早咲きのバラ		バラ		遅咲きのバラ			
マーガレット ガーデン		マーガレット							
フラワー フィルハーモニー 交響花壇		チューリップ		アリウム・ランキュラス・キンギョソウ・ヒオラ 他					
ポタジェ ガーデン		チューリップ		バラ		カモミール・ルッコラ 他			
ユニバーサル ガーデン		スイセン・アネモネ・チューリップ		ローズマリー・バラ 他					
花ゆれる散歩道		チューリップ・アネモネ		約2万7千株の草花		ヒナゲシ 他		ラークスパー 他	

4,200^{m²}増
8万2千株の大花

300種類
以上のバラ

はままつフラワーパーク会場

3月はソメイヨシノとチューリップの競演、4月は八重桜やフジ、5月はバラ、6月はハナショウブやアジサイなど、訪れるたびに景色が変わる花のリレーをお楽しみいただけます。大温室では、コチョウランを中心とした華やかな特別展示をお客様をお迎えします。

	3月		4月		5月		6月	
	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬
池水流庭園	桜(ソメイヨシノなど)		八重桜				ハナショウブ	
大温室 クリスタルパレス	ランのアーチ		「幻の花」ヒマラヤの青いケシ				夏のテーマ展示	
ローズガーデン					バラ			
フジ			鉢仕立て		フジ棚			
スマイルガーデン	チューリップ		ランキュラス・ラックス		デルフィニウム・ジキタリス・アリウム			
フラワーフォレスト	しだれ桜		チューリップ・アリッサム					
はなのほら	チューリップ・スイセン						アリウム・宿根草	

6種類の
フジの競演

- ベニフジ……………4月中旬～下旬
- 野田九尺フジ……………4月中旬～下旬
- 鉢仕立てのフジ……………4月上旬～下旬
- 庭木仕立てのフジ……………4月下旬～5月初旬
- 虹のフジのトンネル……………4月中旬～5月初旬
- 白フジ……………4月下旬～5月初旬

◆令和6年度一般会計予算 1兆3,160億円

— 令和6年度一般会計予算の概要 —

安全・安心な地域づくり

能登半島地震等を踏まえた防災・減災対策の強化	
・地震・津波対策等減災交付金	2,300,000千円
・災害対策用ドローン整備事業費 新規	19,100千円
南海トラフ地震の新たな被害想定の方策、盛土対策の推進	
・地震被害想定検討事業費 新規	10,600千円
・盛土対策関連事業費	949,417千円
医療・介護・福祉分野の人材確保、救急安心電話（#7119）の開設	
・医師確保関連事業	1,864,023千円
・救急安心電話相談運営事業費 新規	62,200千円

持続的な発展に向けた新たな挑戦

地域企業への脱炭素経営の導入加速化	
・脱炭素社会実現関連事業	635,231千円
・中小企業脱炭素化推進事業費	37,000千円
次世代エネルギーの創出支援	
・再生可能エネルギー等導入促進関連事業	493,918千円
メタバースを活かした新たな交流の場の創出、3次元点群データの活用拡大	
・仮想空間デジタルクリエイティブ分野の人づくり・仕事づくり事業費 新規	20,000千円
・次世代エアモビリティ導入促進事業費 新規	33,000千円

未来を担う有徳の人づくり

子ども・子育て世帯への支援の充実	
・子育て世帯支援関連事業	8,137,000千円
・不妊治療費（先進医療）助成 新規	134,200千円
全ての子どもの学びの場創出	
・児童・生徒サポート関連事業	530,104千円
・バーチャルスクール推進事業費 新規	20,000千円
行きたい学校づくりの推進	
・「行きたい学校づくり」推進事業費 新規	60,000千円
・センター配信型遠隔教育推進事業費 新規	12,600千円

豊かな暮らしの実現

スタートアップやリーディング産業の育成	
・スタートアップ支援事業費	247,000千円
・先端産業創出プロジェクト関連事業	2,334,200千円
中小企業の持続的成長、農林水産業の支援	
・中小企業等支援関連事業	3,213,700千円
・農業農村整備関連事業	12,235,000千円
移住・定住の促進	
・移住・定住関連事業	590,000千円
・しずおかUターン就職支援事業費	76,000千円

魅力の発信と交流の拡大

スポーツの総合産業化の推進	
・スポーツの総合産業化関連事業	720,488千円
・競技力向上・アスリート育成支援関連事業	408,500千円
浜名湖花博2024の開催、富士山静岡空港15周年を契機とした利用促進	
・浜名湖花博20周年記念事業開催事業費	24,500千円
・空港振興関連事業	3,295,761千円
富士山オーバーツーリズム対策の強化、観光産業の力強い回復	
・観光関連事業	2,109,901千円
・インバウンド推進関連事業	318,860千円

能登半島地震を教訓に

元日に発生した能登半島地震からひと月が経過した2月3日（土）、私は妻と金沢市を訪問しました。輪島市で被災した親戚の災害見舞いが目的でしたが、当時はまだ道路やライフラインが復旧しておらず現地の輪島市を訪問することは叶いませんでした。自宅が全壊するなどの被害を受けた親戚は不自由ながらも輪島市内で避難生活を続けていましたが、ちょうど物資の調達や2週間分の洗濯をするため金沢市を訪れるということで運よく面談することができました。その時の様子や被災した親戚の思いなどはまた折りを見て報告いたします。

被災地の模様は発生当初から詳しく報道されておりますので割愛しますが、今回の震災から行政はもちろん、地域や家庭における対策について多くの教訓を私たちは与えられました。3.11…東日本大震災以来、地震における津波対策というものが防災減災の大きなテーマになっておりました。遠州灘の防潮堤や吉田町などに見られる津波避難タワー、湖西市海釣り公園わきの命山がその例です。しかし今回の地震で弱点として露呈したのは、半島や中山間地における救助・救援活動のし烈さや、ライフラインの維持・復旧の難しさです。能登半島は手前が狭く、奥に広く長いという点でわが県の伊豆半島によく似ています。また幹線道路が数本しかない上、脆弱である点なども共通項です。これらのことは半島のみならず中山間地においても同じことが言えます。海や山によって隔てられ、孤立した地域への救助・救援や物資の輸送、ライフラインの復旧・復興について、今回の震災をモデルにしてシミュレーションによって見直したり、新たに講じたりするべきであると考えます。静岡県は能登半島地震を受け、令和6年度の予算に災害対策用のドローン整備などの新規事業を盛り込みました。静岡県の強みである3次元点群データやドローンなどの最新技術、アイデアをよく活用して、より実戦的で効果的な災害対策が今求められています。



一方、家庭や事業所における対策についても、最悪の事態を想定した準備が求められています。建物や設備等の倒壊防止や食料・水等の備蓄、避難先・避難経路の確保、家族や従業員等との緊急連絡手段の確認などが真っ先に思い浮かびますが、避難生活や事業継続等を含め、機会を改めていっしょに考えていただければ幸いです。

Topics 1

松の銘木に宿る日本の文化を届けます

今回の浜名湖花博2024のガーデンパーク会場には、巨大な植木鉢に入った「超大型盆栽」や怪獣の対決シーンを思わせる「巨大な自然岩」が展示されています。こちらは、浜名区新原にある一十園いちじゅうえんさんが、花博会場盛り上げの一助になればとボランティアで提供



してくれたものです。

松の木は古より日本人の暮らしに寄り添ってきた樹木で、神が宿るとまで言われる聖なる木です。この日本人にとって特別な存在である松を鉢植えにすることで、多くの人が集まる場所に移動展示が可能となりました。太い幹と調和の取れた枝ぶりの銘木や、ユニークな銘石を是非会場でご覧下さい。



Topics 2

天浜線の将来への持続可能な運営のために

浜名区には、天浜線の愛称で親しまれている天竜浜名湖鉄道の駅がいくつあるか御存知でしょうか。同線の全39駅のうち、岩水寺駅から尾奈駅までの16駅が浜名区にあります。天浜線は通勤通学などの移動手段として私たちの生活を支えるとともに、沿線の美しい風景や名所旧跡、豊かな食や文化などの資源を観光などに生かす重要な社会資本です。

天浜線は昭和15年に掛川から新所原間が全線開通した国鉄二俣線を前身とする鉄道路線で、昭和62年に天竜浜名湖鉄道株式会社が国鉄から路線を引き継ぎ運営しています。会社設立に当たって県は沿線市町と共同して出資するとともに天竜浜名湖線市町会議に参加し、利用促進や施設の維持管理、地域振興に向けた取組など様々な課題を協議し、協力して支援を行ってきました。また現在の松井社長をはじめ県職員を役員として会社へ派遣し、経営の安定化に向けた人的な支援も行っています。県議会でも天浜線応援のための議員連盟をつくって利用促進に積極的に取り組んでおります。



ラッピング車両

天浜線は、映画やドラマ、アニメ、漫画、旅番組・バラエティ番組、CMなど様々な作品に登場し、話題を提供してきました。天浜線が舞台のモチーフとなった人気アニメ映画の聖地巡礼が、全国的に注目されたのは記憶に新しいところです。

天浜線を語る上で欠かせないのが、67.7kmの全線にわたって存在する文化財です。駅舎や鉄道施設をはじめ36件が国の登録有形文化財となっています。天竜二俣駅の転車台や扇形の車庫は鉄道ファンをはじめ全国的に有名ですが、国鉄二俣線の開業時に整備された宮口駅や気賀駅、三ヶ日駅などの駅舎もレトロで懐かしさを感じさせる魅力があります。また、駅及び周辺には食事処も多く、文化財の見学や沿線の観光と合わせて利用するのもとても楽しいと思います。これらの情報は、天浜線のホームページから入手できるので、是非、ご覧ください。とてもわかりやすく掲載しているので、インターネットが苦手な方にもお試しください。と思います。

天浜線は今年開業から38年目となります。人口減少や少子化、産業構造の転換などの社会経済情勢の変化と近年のコロナ禍や燃料費の高騰を受け、主力の旅客事業を中心に経営は益々厳しさを増しています。同社は徹底した経営の効率化を進めるとともに、車両基地などを活用した体験ツアーや天浜線マルシェなどのイベント企画、ラッピング列車・駅名ネーミングライツによるスポンサー募集、季節に合わせた情報発信など血のにじむような経営努力に取り組んでいます。

駅舎や鉄道施設などの文化財見学と食事、駅周辺の観光とウォーキング、花や芸術巡りなどを想像しながら天浜線のホームページを見ていると時間がたつのを忘れます。「娘が小さいころ、岩水寺駅から天浜線に乗って気賀駅を往復した。昼間の空いている時間はまるで“ゆりかご”のようだった」という方がいて、こういう利用もあるのかと思いました。また無人駅では地域の方々が花の植栽や構内清掃などをされているのを見ると、地域に愛され大切にされていることがよくわかります。天浜線の将来への持続可能な運営のため、皆様の趣味や嗜好などに合った無理のない方法によりご支援・ご協力をお願いいたします。



都田川鉄橋



宮口駅ホーム



転車台見学ツアー

静岡県議会議員

市川秀之

プロフィール

昭和41年11月20日生まれ
 家族構成：妻・2男1女
 趣味：ゴルフ・カメラ・文化芸術鑑賞
 静岡県立浜名高校 卒業
 日本大学経済学部 卒業
 市川産業(株)入社 現 代表取締役
 学校法人北浜学園 北浜幼稚園 理事
 平成18年度 (社) 浜北青年会議所 理事長
 平成19年度 浜松市伎倍小学校 PTA会長
 平成21～24年度 浜松市PTA連絡協議会 副会長
 令和元年 静岡県議会議員当選(1期目)
 令和元年度 文教警察委員会 委員
 令和2年度 文化観光委員会 委員
 令和3年度 建設委員会 副委員長
 議会運営委員会 委員
 令和4年度 総務委員会 副委員長
 移住・定住等促進特別委員会 委員
 令和5年 静岡県議会議員当選(2期目)
 令和5年度 産業委員会 委員長



おかげさまで、この県政報告「ひでゆき通信 INSIGHT～慧眼～」も Vol.13 となりました。
 バックナンバー (Vol.1～Vol.12) をご希望の方は 市川秀之事務所までご連絡いただければお届けします。

ご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

【市川秀之事務所】
 〒434-0013 静岡県浜松市浜名区永島577
 TEL053-443-8700 FAX053-443-8703

【静岡県議会 自民改革会議 控室】
 〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9-6
 TEL054-221-2566 FAX054-221-3379

<http://www.ichi-hide.com/index.php>

[E-mail] hide-ichikawa@mth.biglobe.ne.jp

